

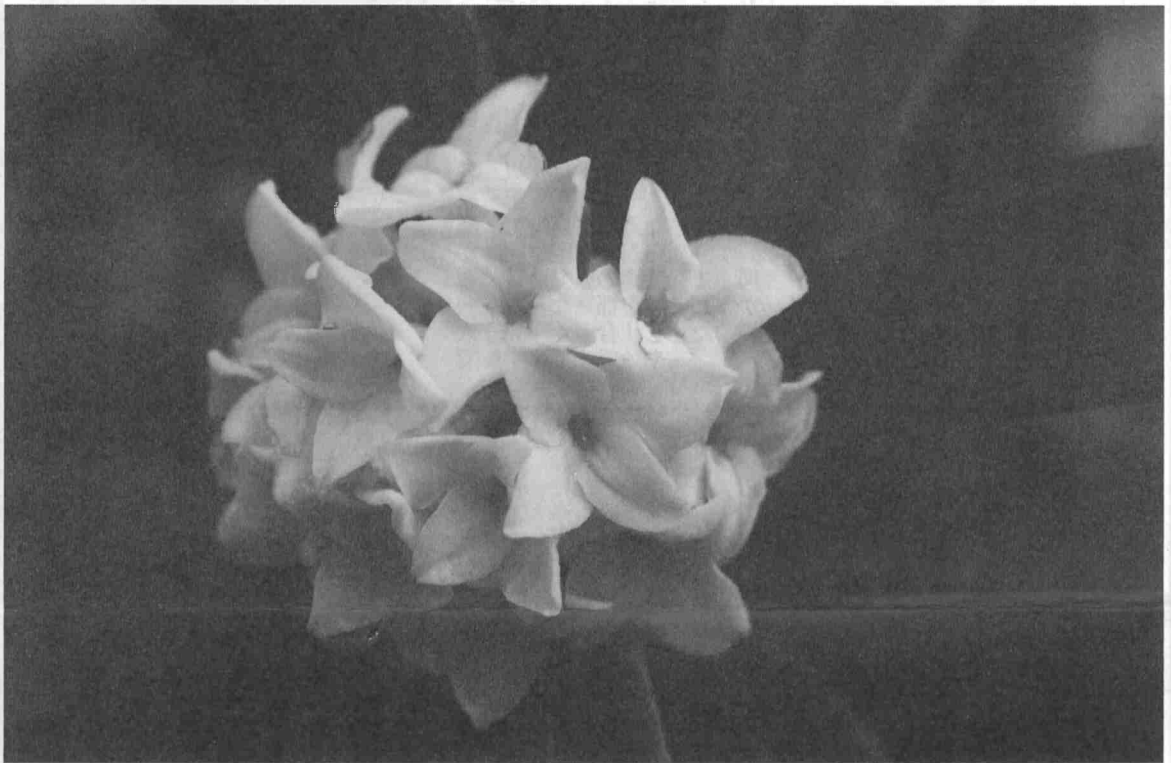
ぜん きょう じ  
善巧寺報

2 月号



月刊●善巧寺報

〒344-0032 埼玉県春日部市備後東4丁目1番17号  
TEL 048(734)7660  
榎本明覚



●沈丁花●

1489年に一条兼良が著した『尺素往来』に「沈丁華」の記載があり、少なくとも中国南部原産の沈丁花は室町時代以前には日本に渡来してきたとみられています。丁子のような花をつけ、沈香のような香りがすることから沈丁花の名前がつけられました。漢名では遠くまで香るという意味から七里香、千里香とも呼ばれています。

季節の花

～ 沈丁花 ～

# 定例法座

毎月 十一日

◎二月十一日(祝)午後二時

～三時

於 善巧寺 法輪会館

## 「冷静な分析と優しさ」

仏さまは智慧と慈悲が円かに備わっている方と言われます。物事(仏教の場合は心)がどうしてうまく行かないのか、という問題があれば、よくそれを観察し原因を突き止める事が必要です。心が乱れていれば判断もまた乱れたものになりますから、原因を突き止めるには、冷静さと様々な観点から見て間違いないか検証する分析が必要となります。そうして築かれた智慧は自分の利益のためだけに用いず、人々の心を平穏にする事に用いられ、初めて「智慧と慈悲が円かに備わる」と言えるわけです。冷静な分析の根底には、人々への優しさ慈しみが無くてはならず、人々への優しさ慈しみの根底には、冷静な分析が無くては徒勞になる、という訳です。

※今回は法輪会館で行います。

# みほとけ会月例会

★ ZOOM ミーティング ★

みほとけ会では感染対策のため引き続き、ZOOMを用いたインターネット法話座談会を開催中です。

開催日時は、

毎月第一木曜日、第三木曜日

午後八時開始・九時終了

参加ご希望の方は、

[jefidget@gmail.com](mailto:jefidget@gmail.com)

まで

メールをお願いします。開催当日夕方に招待メールを返信いたしますので、開催場所「QR」をクリック、パスワードを入力してご入室下さい。

## ◆◆春日部だより◆◆

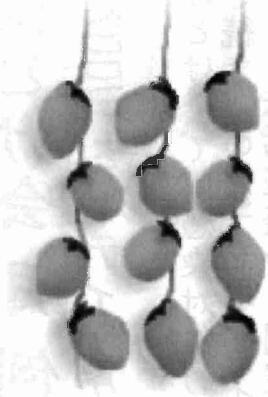
◎緊急事態宣言の成果か、新型コロナウイルスの新規感染者数も少しずつ減少しているようです。ただマスク無しでおしゃべり・飲酒会食・カラオケで盛り上がるというような事が出来るのはまだまだ先の話のようです。

◎仏事では人との接触をなるべく減らすため、お通夜を行わない所が増えてきています。お通夜の起源はお釈迦さまの滅後、七日間にわたってご遺体を見守りながら教え伝えて下さった事をお弟子たちが語り合い、確認し合った事に由来すると言われます。なかなか事情が許されないうですが、亡き方との時間を十分に持つこと、無常を通して人の生命、自分の生命について思いを巡らす人間形成にとって重要な経験だと思えます。工夫しつつ、そうした時間も大切にし

ましよう。

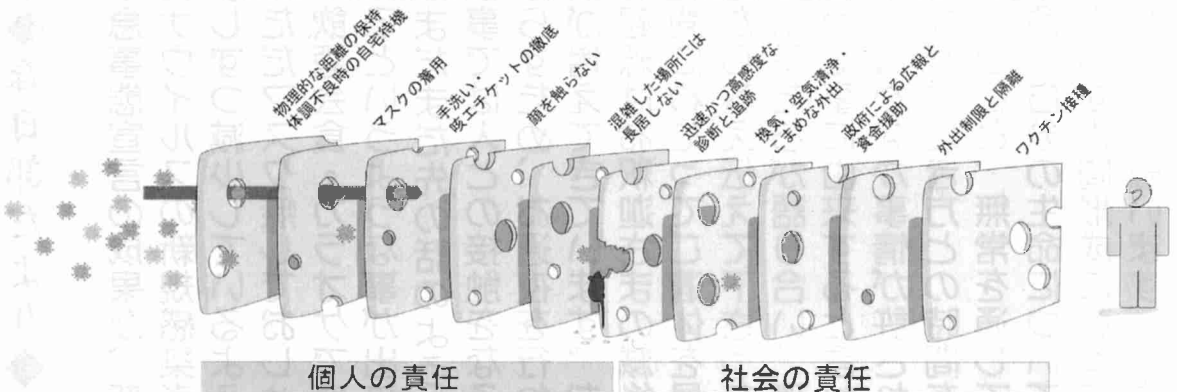
◎まこと仏教婦人会バザー、昨年の除夜会、新年元旦会では四千三百円、新春初御座では六千六百五十円の売り上げがございました。合計一万九百五十円を本願寺派ビハーラ活動に寄付いたします。築地本願寺東京ビハーラでは、国立がんセンター・聖路加病院・国立国際医療センターなどと協力し、小児がん患者さんのご家族へ宿泊のサポートを行っております。詳細は、03-5566-3418(東京ビハーラ)まで。受付時間は、平日午後二時〜午後五時までとなっております。

来の世代により良い世界を残すことです。直線的な経済成長をめざすのではなく、私たち皆が地球を楽しみ、幸せに過ごせるように行動しましょう。」  
台湾のデジタル担当大臣オードリータンさんの言葉です。智慧は喜びと平穩を互いに共有しあう為に使われて、初めて智慧と言えるのでしよう。閉塞感ばかりが強調される昨今ですが、うつむきがちな頭をちよっと上げるだけで大きな青空が広がっているのに気づく事でしょう。そうして視点が変わる事によって新しい発想が生まれ、今まで思いつきませんでした解決法がやってくるのでしよう。



### スイスチーズ式ウイルス感染防御対策

複数の対策を同時に取り入れ、感染拡大を阻止しましょう



どの感染対策(チーズの断面)も単独では不完全(チーズの穴)です。複数の層を重ね合わせてやっと大きな効果が期待できます。

Based on the Swiss cheese model of a food safety hazard by James T. Ripstein, 1997